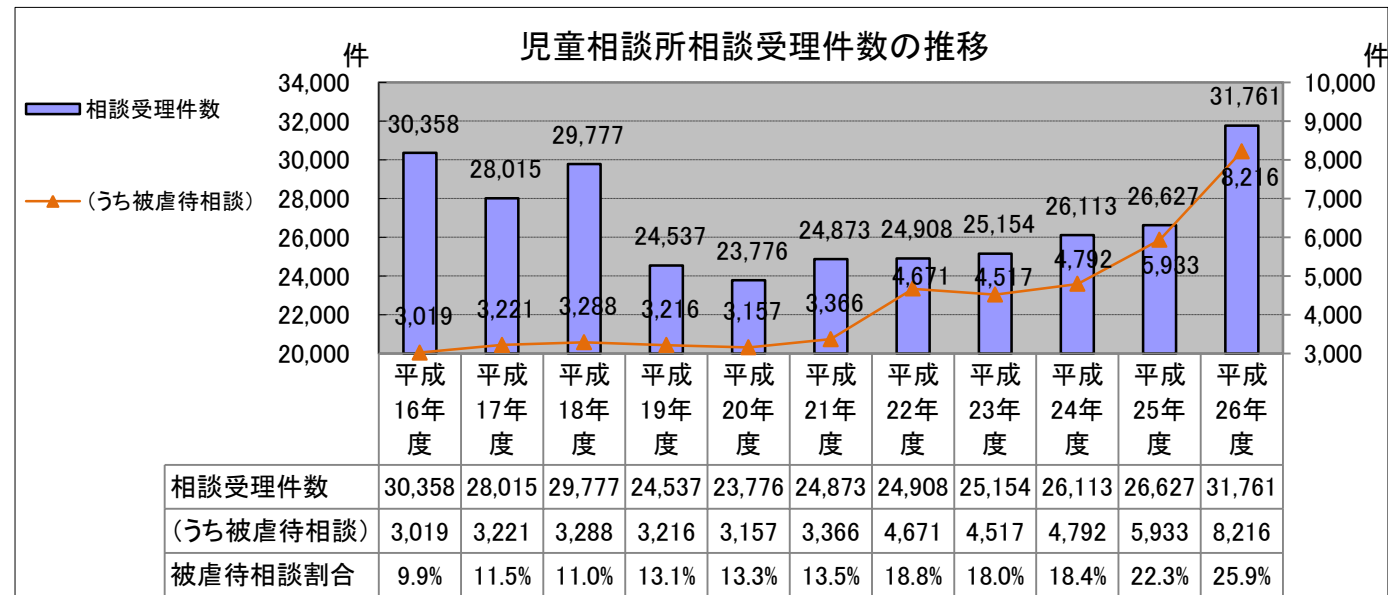


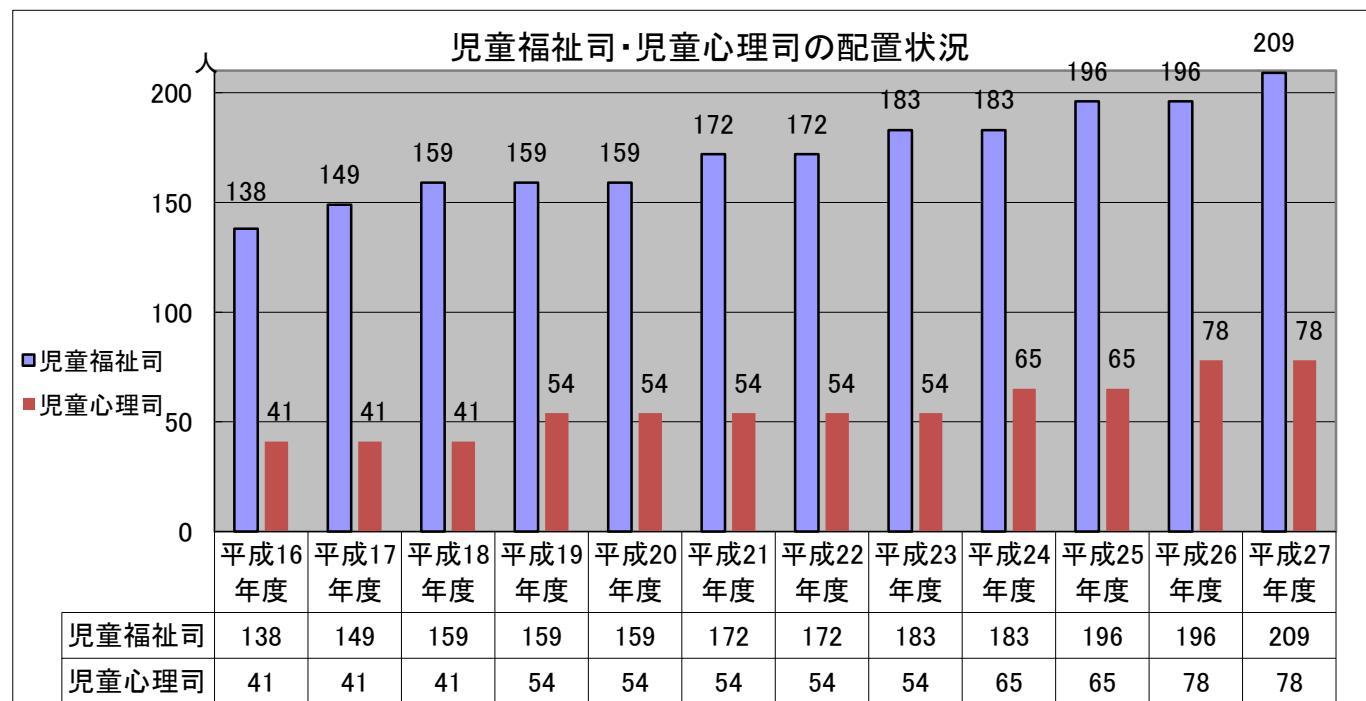
1. 相談件数の状況

○相談受理件数は近年増加傾向であり、平成20年度に比較して、平成26年度は1.3倍の件数となっている。
 ○一方、そのうち被虐待相談件数は、平成16年度と比較して、2.7倍の件数となり急増している。また、相談件数に占める被虐待相談件数は、平成16年度は9.9%だったが、平成26年度は25.9%を占めている。



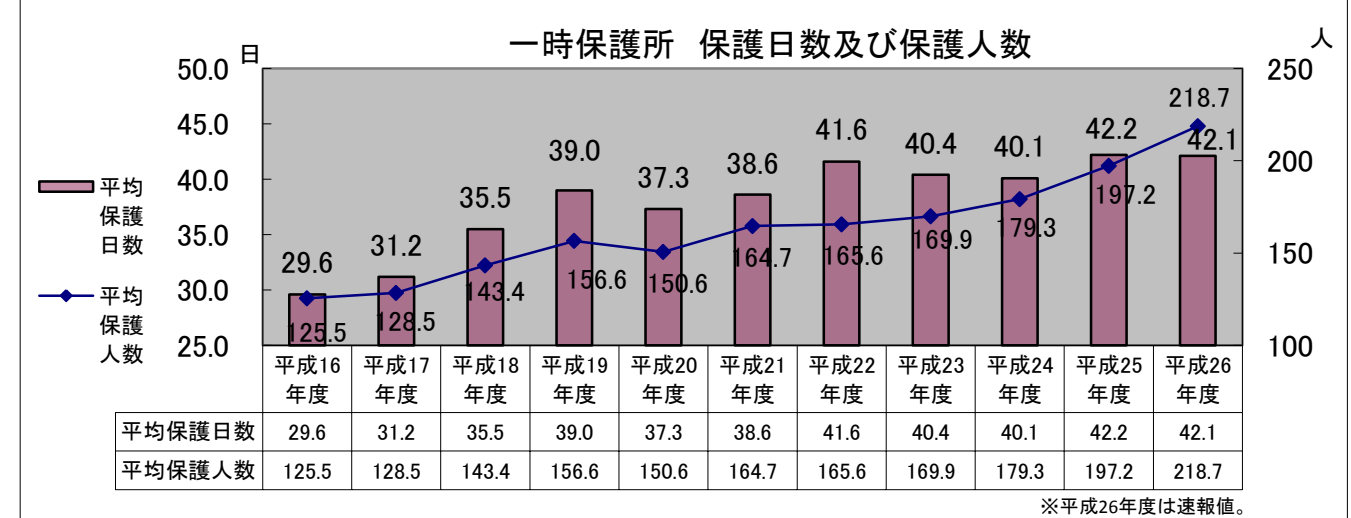
2. 職員配置の状況

○被虐待相談件数の増などに対応するため、平成16年度と比較して、児童福祉司は1.5倍、児童心理司は1.9倍に増員している。

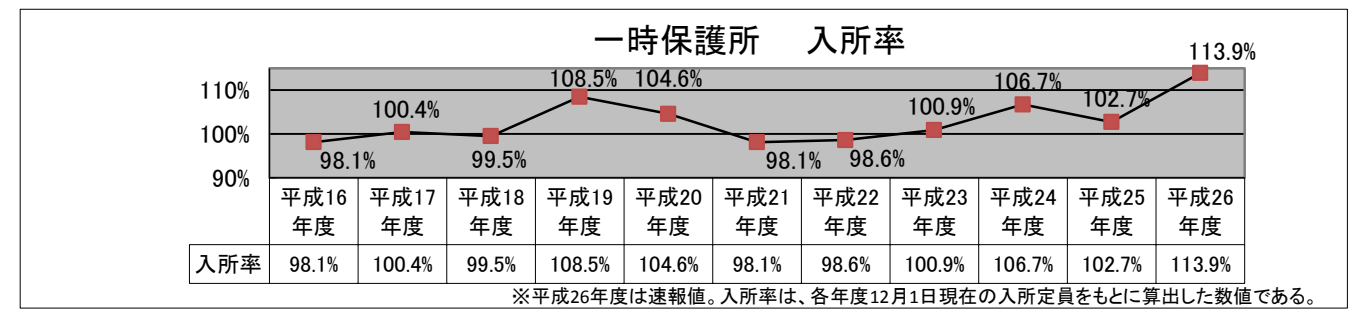


3. 一時保護の状況

○一日平均保護人数は、平成16年度と比較して1.7倍に増加し、一人当たり平均保護日数は近年40日代で高止まりしており、平成16年度と比較して1.4倍となっている。



○入所率、100%前後で推移しており、ひっ迫している。



○養護(被虐待)については、被虐待相談件数の増に伴い、一貫して増加している。

